

## 資料2

## 後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
1	平成27年 2月10日	長湫地区区有財産等管理運営委員会 会長 川本保弘	平成27年度長湫地区古戦場まつり「長久手合戦史跡めぐり」	景行天皇社前広場 平成27年4月5日 (日)	○ 地区住民及び「歴史の町・長久手」を理解しようとする人を対象とし、史跡を巡ることにより、「歴史の町・長久手」を広く理解してもらうことを目的としている。  景行天皇社前から出発し、史跡を巡るコース約6kmをウォーキングする。途中、各史跡において郷土史研究会の会員より説明を受け、歴史の学習をする。	無料	継続	後援 平成27年 2月16日	前年度後援実績があり、史跡を巡ることにより、地域の歴史を学習し「歴史の町・長久手」を広く理解してもらうことを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
2	平成27年 2月16日	お気楽パン会 パンマルシェ実行委員会 石臥博代	パンマルシェ5inモリコロパーク	愛・地球博記念公園 平成27年5月9日 (土)	○ 全国の幼児から高齢者までを対象とし、市民・地域住民のふれあいの場の創造、パンと催しを介して、人の集まる場を創造することを目的としている。  愛知中心のパン屋の出店や、パン知識を深めるトークショーやワークショップ、パンをつくる体験型教室などを開催する。	協力金 ¥300	継続	後援 平成27年 2月25日	今年度後援実績があり、地域住民のパンについての学びの場の創造やふれあいの場の創造を目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
3	平成27年 2月12日	愛知学院大学 学長 佐藤悦成	愛知学院大学 春季公開講座	愛知学院大学日進キャンパス 平成27年5月16日 (土)～平成27年 6月20日(土)	○ 一般市民を対象とし、大学における研究の成果を社会に還元するとともに、大学のもつ機能を広く社会に開放して、生涯学習社会の要請に応えることを目的としている。  愛知学院大学各学部から選出された講師が、「人の心とは」を総合テーマに全6回の講義を行う。	受講料 ¥3,000	継続	後援 平成27年 2月23日	前年度後援実績があり、大学のもつ知的財産を広く社会に開放し、生涯学習社会の要請に応えることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規 継続	承認区分 及び決定日	審査結果
4	平成27年 2月12日	愛知学院大学 学長 佐藤悦成	愛知学院大学 秋季 公開講座	愛知学院大学日進 キャンパス 平成27年10月17日 (土)～平成27年 11月7日(土)	○ 一般市民を対象とし、大学における研究の成果を社会に還元するとともに、大学のもつ機能を広く社会に開放して、生涯学習社会の要請に応えることを目的としている。 愛知学院大学各学部から選出された講師が、「暮らしのヒント」を総合テーマに全4回の講義を行う。	受講料 ¥2,000	継続	後援 平成27年 2月23日	前年度後援実績があり、大学のもつ知的財産を広く社会に開放し、生涯学習社会の要請に応えることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
5	平成27年 3月5日	長久手おやこ劇場 木本直子	長久手おやこ劇場 2015年度 夏の例会	芸術館菩提樹、長 久手市文化の家森 のホール 平成27年6月28日 (日)、平成27年 7月12日(日)	○ 長久手市及び近郊に住む親子を対象とし、子どもの年齢に応じた舞台鑑賞会を開き、感性を豊かにする。 ・0歳～3歳児対象「Aからはじまる音の世界」 Art liaison菩提樹による、小さな子どもたちのためのクラシック音楽コンサート。 ・幼児以上対象オペラ「口はロボットの口」 オペラシアターこんにやく座による子どもたちのために創られた、鄭義信作・演出の日本語によるオペラ。	入会金： ¥1,000 月会費： ¥1,200	継続	後援 平成27年 3月10日	今年度後援実績があり、子どもの感性を豊かにすることを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。
6	平成27年 3月9日	長久手市文化協会 会長 山田三行	平成27年度 文化美 術展	長久手市西庁舎 公民館 平成27年6月6日 (土)～6月7日 (日)	○ 会員及び一般市民を対象とし、会員相互の親睦及び交流をはかるとともに、広く市民の文化向上に努めることを目的としている。 会員の制作した作品（日本画、工芸、盆栽、華道、書道、写真、絵手紙など）を展示するとともに、無料呈茶サービスを行う。	無料	継続	後援 平成27年 3月12日	前年度後援実績があり、広く市民の文化向上に努めることを目的とする催し物であるため、後援することが適当である。

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規 継続	承認区分 及び決定日	審査結果
7	平成27年 3月6日	トヨタ自動車(株) トヨタ博物館 館長 布垣直昭	第26回 トヨタ博物館 クラシック カー・フェスティバル	愛・地球博記念公園 平成27年5月24日 (日)	○ 公園に訪れた一般来場者を対象とし、自動車文化の継承並びに、長久手市エリア全体の活性化を目的としている。  個人所有のクラシックカーによる長久手市内目抜き通りの公道パレード、モリコロパークでのトヨタ博物館所蔵車両の走行披露や同乗試乗、交通安全イベント等を行う。	無料	継続	後援 平成27年 3月12日	前年度後援実績があり、クラシックカーファンの交流を通じた自動車文化の継承、交通安全の大切さを伝えること、長久手市エリア全体の地域活性化を目的とする催し物であるため、後援することが適当である。